

## 聖書のストーリーの基本型

種が実を結ぶ成長の旅

記念：イスラエル三大祭	過越祭 1日	七週祭 3日		仮庵祭 7日
				
エジプトから約束の地へ	出エジプト	律法授受	荒野	約束の地
ヨセフ天幕からソロモン神殿へ	出ペリシテ	ダビデの天幕	ダビデ王の戦い	ソロモンの神殿
復活から新天新地へ	復活	聖霊降臨	聖徒の戦い	新天新地
テーマ：御国の勝利	脱出	恵み	戦い	平和
王のストーリー：	父が戦って、子を連れ出す (子とされる)	父が子に宝を与える (相続の最上部分 戦いの武器、特権)	子が戦って、民を導き入れる (最後に決戦)	民がすべてを相続する (約束のもの)
民のストーリー：	義とされる (信仰によって)	聖とされる (愛を知る)	義であることが試される (信仰が試される)	聖であることが明らかにされる (愛が満ちる)

参考：キム・ハドソン著 フィルムアート社刊  
「新しい主人公の作り方」 p.56

	関門	原動力	求める資質	舞台設定	脇役	ゴール	失敗すると
	英雄：ヒーロー 神話	自分の外側 自己犠牲 (自己保身) 恐怖の克服	勇気、強さ、たくましさ	見知らぬ異国 安全と平和	同志	何かをする：他者のために勇気を出して、困難に打ち勝つ (集団的視点)	死、臆病
	処女：ヴァージン おとぎ話	自分の内側 自己実現 (自己喪失) 喜びの実現	想像力、精神性	家庭を中心とした王国 混乱と変化	友人	何かになる：本当の自分になって喜びを知る (個人的視点)	狂気、失望、自殺